

ITアーキテクト

私の職業はアーキテクト。建築士、建築家のアーキテクトではなく、ITシステムの構築にあたってその構造や設計方針を決めたり、技術的な課題の検討をしたりするITエンジニアの一種だ。大学での専攻は工学部応用物理学、という、いかにも理数系の得意な「リケジョ」がそのまま技術者としてのキャリアを選択したように聞こえるかもしれない。だが実際のところ、どちらかというと自分は文系寄りの人間だと自認している。学生時代から数学や物理など

凛としていきる

理系女性の挑戦



員仲間と

「難問」を解決する達成感

の理系科目はそれほど得意ではなく、文系科目の方が成績は良かったし、本を読むのが大好きで言葉遣いにはうるさいが、「数学的なセンス」がいい、とは多分言い難いだろう。そんな私がなぜ理系

て、文系を自認しつつ、なぜ今もってアーキテクトという技術者としてのキャリアを継続しているのかというところ、この仕事は単に

技術力だけが求められないから、と不正解の境界があいまいな国語の問題より、公式や定石をあてはめ、すっきり解ける物理の問題の方が面白いと感じたから。そして、なぜ今もってアーキテクトという技術者としてのキャリアを継続しているのかというところ、この仕事は単に

技術力だけが求められないから、と不正解の境界があいまいな国語の問題より、公式や定石をあてはめ、すっきり解ける物理の問題の方が面白いと感じたから。そして、なぜ今もってアーキテクトという技術者としてのキャリアを継続しているのかというところ、この仕事は単に

技術力だけが求められないから、と不正解の境界があいまいな国語の問題より、公式や定石をあてはめ、すっきり解ける物理の問題の方が面白いと感じたから。そして、なぜ今もってアーキテクトという技術者としてのキャリアを継続しているのかというところ、この仕事は単に

インターン向けハッカソン審査員仲間と

インターン向けハッカソン審査員仲間と

インターン向けハッカソン審査員仲間と



倉島 菜つ美

プロフィール 1989年入社。エグゼクティブ・アーキテクト。モバイルを活用したソリューション構築チームをリード。IBMアカデミー会員。JWEF法人会員。

「難問」を解決する達成感

（火曜日に掲載）